

対象：女子  
学部学生・  
院生



**永村直佳 (物質・材料研究機構)**  
「ヴィジュアル系物理学のすすめ〜叡智の光と魔法の杖で切り開く表面・界面物理学の世界〜」



**森絵美 (講談社)**  
「文系の会社で働いてます  
〜3.11の前と後で見たもの〜」

物理に進んだ女性のキャリア

物理が好き！

やっぱり



**神戸美花 (旭硝子)**  
「やっぱり、、、ガラスが好き??」



**丹治はるか (電気通信大学)**  
「殻から出てみて見たもの  
〜米国大学院への留学とその後〜」



**谷茉莉 (お茶の水女子大学院理)**  
「ソフトなボスドク生活@パリ、やっています」



**村山 亨 (東京大学 Kavli IPMU)**  
「物理に進んで見えてきたこと  
—宇宙研究最前線と女性研究者の活躍」



これから物理を学ぼうという学部生や物理学科に進学した学部生及び大学院生のみなさんに向けて、様々な講師の方をお招きしキャリアパスをご紹介します。施設見学や交流会もあり、参加者同士のネットワークをつくり、広く物理学分野(素粒子・原子核、宇宙・天文、物性、物理工学)の魅力を感じていただく稀有な機会となります、奮ってご参加下さい。

**日時**：2016年11月19日(土) 11:00-17:00 (開場：10:30)  
**会場**：カブリ数物連携宇宙研究機構棟 1F レクチャーホール(ほか)  
(東京大学柏キャンパス)  
**対象**：首都圏を中心とする物理学科及び物理専攻の女子大生及び大学院生  
**参加費**：無料  
**定員**：50名程度  
**後援**：東京大学理学部物理学科、東京大学男女共同参画室、日本物理学会、応用物理学会、高エネルギー加速器研究機構、お茶の水女子大学理学部物理学科、東京農工大学工学部物理システム工学科、法政大学理工学部創生科学科、総合研究大学院大学

**申込**：応募フォーム (11月2日申込締切)  
<http://www.ipmu.jp/ja/20161119-WomenStudents>  
**通知**：応募多数の場合は抽選となります。決定の通知は詳細とともに11月7日ごろにご連絡いたします。  
**問合せ**：☎ 04-7136-5977  
Email: [koukai-kouza@ipmu.jp](mailto:koukai-kouza@ipmu.jp) (Kavli IPMU 広報)



# やっぱり物理が好き! -物理に進んだ女子学生・院生のキャリア

2016年11月19日(土) 11:00-17:00

プログラム

これから物理を学ぼうという学部生や物理学科に進学した学部生及び大学院生のみの方に向けて、様々な講師の方をお招きしキャリアパスや研究内容をご紹介します。施設見学や交流会もあります。

開会挨拶 11:00-11:05

たきがわ まさし  
**瀧川 仁**  
東京大学物性研究所所長

ミニ講演 11:05-11:25

ヴィジュアル系物理学のすすめ  
一叡智の光と魔法の杖で切り開く表面・界面物理学の世界

ながむら なおか  
**永村 直佳**  
物質・材料研究機構 研究員  
(兼東北大助教)



東京大学理学系研究科物理学専攻博士課程修了  
東大応用化学ポスドク、東北大多元研助教などを経て現職。  
専門は放射光を活用した原子層・ナノ材料解析。

ミニ講演 11:25-11:45

やっぱり、、、ガラスが好き??

かんべ みか  
**神戸 美花**  
旭硝子(株) 技術本部 商品開発研究所 企画チーム 主席



'99 東工大総理工修卒業、旭硝子入社。透明導電酸化物薄膜等の研究開発に従事しながら、'06 東工大理工にて博士(工学)取得。'15 より研究開発系の採用と育成に従事。

ミニ講演 11:45-11:55

ソフトなポスドク生活 @ パリ、  
やっています

たに まり  
**谷 茉莉**  
学術振興会特別研究院 (PD)、  
お茶大 基幹研究院、PMMH-ESPCI



お茶大大学院博士後期課程修了後、2016 年より現職。同年 5 月からパリで実験・理論的研究を遂行中。専門は物性物理、特にソフトマター物理。

ミニ講演 11:55-12:05

文系の会社で働いています  
-3.11の前と後で見たもの

もり えみ  
**森 絵美**  
講談社 幼児図書編集部  
編集(絵本・児童書の編集)



2003 年九州大学理学部物理学科卒業、2005 年同総合理工学府先端エネルギー理工学専攻修了。講談社入社。週刊現代編集部を経て、2011 年より現職。

質問コーナー 12:05-12:30

ミニ講演登壇の先生方にたくさん質問をぶつけてください。

講師とのランチ 12:30-13:30

講演1 13:30-14:00

物理に進んで見えてきたこと  
-宇宙研究最前線と女性研究者の活躍

宇宙はどうやって始まったのか? 宇宙は何で出来ていて、その基本法則は何か? この宇宙の運命はどうなるのか? 昔から、私たち人間はこの宇宙に対して様々な疑問を持ち、その解明のためにあらゆる研究を行ってきました。銀河の回転速度の観測からダークマターの存在を提唱した研究や、2012年に欧州原子核研究機構 (CERN) でもたらされたヒッグス粒子の発見など、宇宙・素粒子分野の重要な研究でも女性研究者が大活躍しています。私自身も物理学を学び、卒業後にアメリカで研究生生活を送るなど様々なキャリアを経してきました。本日は、私自身のキャリアパスや研究内容の紹介に加え、身近な女性研究者達の活躍にも焦点をあててお話できたらと思います。

むらやま ひとし  
**村山 斉**  
Kavli IPMU機構長



東京大学大学院理学系研究科博士課程修了後、東北大学やローレンス・バークレイ国立研究所を経て、現職はカリフォルニア大学バークレー校教授と東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構長を兼務。専門は素粒子理論。

講演2 14:00-14:30

殻から出てみて見えたもの  
-米国大学院への留学とその後

物理学分野の女性研究者のキャリアパスの一例として、私自身の、アメリカの大学院への留学経験、出産・育児と研究生生活、最近行っている研究などについてお話しします。また、留学先で当時物理系の大学院生だった女性たちのキャリアパスの実例もご紹介する予定です。研究に関しては、「できるだけ少ない数の光子でいかにして物質を制御するか」「光の量子状態を自在に操るにはどうしたらよいか」などの問題意識を持って行っているのですが、その中で得られた最近の研究成果として、光子数が少ない極限である真空場(光子0個)ですら物質の光学特性(具体的には透過性)を変化させられることを示した実験についてご紹介いたします。

たんし はるか  
**丹治 はるか**  
電気通信大学レーザー新世代研究センター 准教授



ハーバード大学学術大学院(GSAS)物理学専攻博士課程を修了後、NTT 物性科学基礎研究所リサーチアソシエイト、東京大学工学系研究科附属量子科学研究センター特任助教および助教を経て現職。専門は量子光学、原子物理学。二児の母。

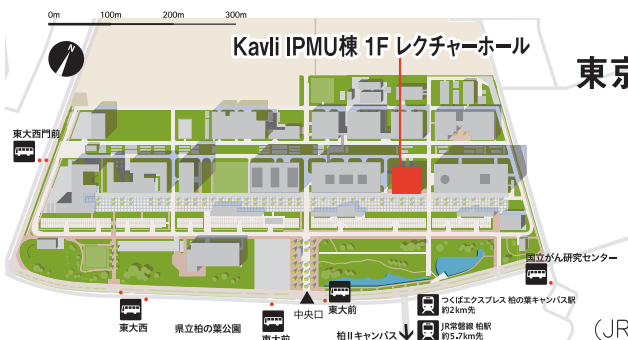
施設見学・事前説明 14:30-16:00

交流会 16:00-16:50

閉会挨拶 16:50-17:00

もり はつみ  
**森 初果**  
東京大学物性研究所

会場



東京大学柏キャンパス  
**Kavli IPMU棟**

住所: 千葉県柏市柏の葉5-1-5

柏の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス)よりバスで約8分  
柏駅西口(JR常磐線・アーバンパークライン)よりバスで約30分